

みんなで築こう！！安全職場！合同安全大会を開催

令和8年7月1日、下川町バスターミナル合同センターにおいて、当署と森林技術・支援センターによる合同安全大会を開催しました。参加者一人ひとりが**安全への意識を高め、労働災害ゼロ**を目指し決意を新たにしました。

今年度のスローガンは「少しの余裕と少しの準備 防げる災害 無限大」で、日頃の業務の中での**“慣れ”**や**“油断”**を見つめ直し、安全行動の大切さを再確認するととても良い機会となりました。

大会では、名寄警察署地域課長の小林剛大様から、**ヒグマとの遭遇時の対応や自転車違反**についてご講話いただきました。森林・山間地域で業務を行う私たちにとって身近な危険について学び、安全への認識を深めることができました。

また、下川消防署救急係の今野裕哉様による救急法指導では、いざという時に大切な命を守るための**応急手当や対応方法**を学び、参加者は真剣な表情で耳を傾けていました。

安全標語優秀作品の表彰も行われ、職場全体で安全意識を共有しました。今後も**「安全第一」の意識**を持ち続け、災害や事故のない職場づくりに取り組んでいきます。

なお、6月には、労働基準監督署及び林業・木材製造業労働災害防止協会と連携した請負事業体への合同パトロールを、上川総合振興局北部森林室と実施しています。



合同パトロールの様子



安全標語の表彰式の様子

トピックス

安全週間って何で7月から？

全国安全週間は、昭和3年(1928年)に始まった労働災害防止運動で、「人命尊重」を基本理念として継続的に実施されています。昭和25年(1950年)からは、6月を準備期間、7月1日から7日までを本週間とする現在の実施形態が定着しました。また、昭和35年(1960年)には7月1日が「**国民安全の日**」に制定され、安全意識の高揚が図られています。**暑さによる疲労や注意力の低下から労働災害が発生しやすい時期**でもあることから、この機会に安全管理を再確認し、無事故・無災害の職場づくりに努めましょう。

安全標語の優秀作品表彰を紹介！！

職員から募集した安全標語の優秀作品は以下のとおりです。

物忘れ 年追うごとに 増えていく 安全意識を 再確認
いつものことに潜む罠 慌てず焦らず再確認
見える危険と見えない危険 どちらも見つけて 安全作業
服装のみだれでわかる気のゆるみ 身なり整え作業も整う 安全確保
普段と違うと感じたら 一旦止まって再確認 重ねる確認続ける安全
「まさか」より「もしも」で築く無災害
暑すぎて 滅！ 塩分チャージで 災害撲滅！！(筆者のお気に入り)

素晴らしい作品ばかりだね！今年も無災害を目指そう！



北海道森林管理局 Instagram も開設！



各署の取り組みを随時掲載中！みんないいね！してね

<上川北部森林管理署>

北海道上川郡下川町緑町21番地4

☎ 01655-4-2551

<北海道森林管理局 HP>

北の森漫画も公開中！

